

# 2012年12月期 決算説明資料

サイオステクノロジー株式会社

(東証マザーズ : 3744)

2013年1月31日



# Contents



---

**1. 2012年12月期 決算概要**

**2. 中期事業戦略と2013年12月期業績予想**

# 1. 2012年12月期 決算概要



# 2012年12月期 決算概要



**売上高 6,029百万円 (前年同期比 18.0%増)**

予想を上回る

- 「LifeKeeper」\*は、新規案件獲得が**堅調**に推移
- 「Red Hat Enterprise Linux」\*は、旧製品の減収影響があるものの、新規受注は**堅調**に推移
- MFP関連ソリューション\*は、**順調**に伸長し収益貢献
- クラウドコンピューティング\*を活用した**システム導入支援**が**順調**に推移

**営業利益 111百万円 (前年同期は △155百万円)**

**EBITDA 293百万円 (前年同期比 93.9%増)**

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

予想を上回る

- 増収効果による**黒字化**
- 利益減少要因であった米国子会社のれん償却額が6月で終了
  - 米国子会社のれん償却額は114百万円 (前年同期は228百万円)

※ 「\*」を付した用語につきましては、P24に解説を記載しております。

# 2012年12月期 業績 (連結)



単位：百万円	11年12月期 実績	12年12月期 実績	増減	業績予想 (12.7.27 公表)	予想比
<b>売上高</b>	<b>5,110</b>	<b>6,029</b>	+18.0%	<b>5,800</b>	+4.0%
オープンシステム基盤事業	3,845	4,348	+13.1%	4,100	+6.1%
Webアプリケーション事業	1,265	1,680	+32.7%	1,700	△1.2%
<b>売上総利益</b>	<b>1,989</b>	<b>2,415</b>	+21.4%	2,350	+2.8%
<b>販管費</b>	<b>2,144</b>	<b>2,304</b>	+7.4%	2,300	+0.2%
(内のれん償却額)	232	125	△46.1%	125	+0.3%
<b>営業利益</b>	△ <b>155</b>	<b>111</b>	+266百万円	<b>50</b>	+122.4%
<b>経常利益</b>	△ <b>161</b>	<b>106</b>	+267百万円	<b>50</b>	+112.8%
<b>当期純利益</b>	△ <b>247</b>	<b>34</b>	+281百万円	<b>0</b>	-
<b>EBITDA</b>	<b>151</b>	<b>293</b>	+93.9%	230	+27.4%
(連結社員数)	216名	236名	+ 20名	-	-

※EBITDA・・・営業利益+減価償却費+のれん償却額

※社員数は、期末時点での正社員、派遣社員、契約社員の合計

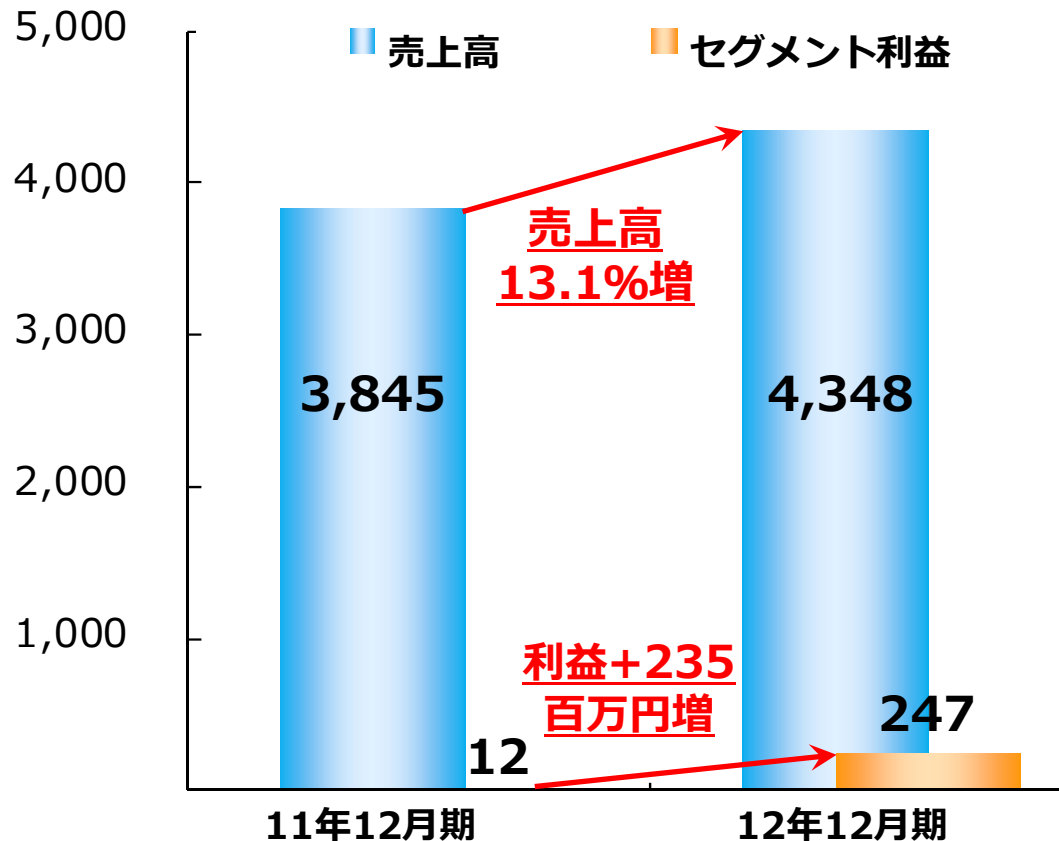
※当社グループは連結経営で企業価値向上を図っているため、各社単体の決算は表示を省略しております

# オープンシステム基盤事業について



売上高 4,348百万円 (前年同期比 13.1%増)  
セグメント利益247百万円 (前年同期は 12百万円)

[百万円]



## 売上高

[国内]

- ・「LifeKeeper」の新規案件獲得が堅調に推移
- ・「Red Hat Enterprise Linux」は、旧製品の減収影響があるものの、現行製品の新規受注は堅調に推移

[海外]

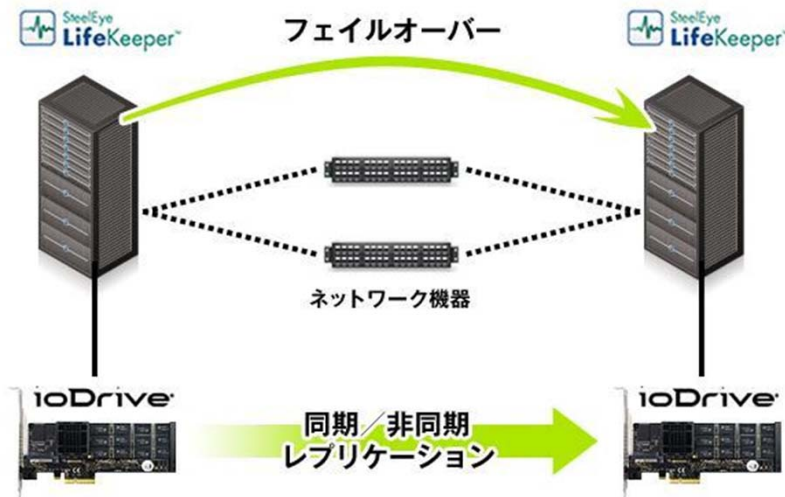
- ・米州、欧州、その他地域（アジア・オセアニア）が堅調に推移

## セグメント利益

- ・上記要因により、利益は増加

### ➤ Fusion-io社の超高速ストレージ「ioDrive」向けに「LifeKeeper」の国内販売を開始

#### ■ 高速半導体ストレージとの組合せソリューション



- 米国及びヨーロッパでは既に提供を開始
- 全世界で今後3年間で900本の販売を見込む

高速・高可用性・低コストのニーズに対応

- 次世代の高速半導体ストレージ「ioDrive」
  - 超低レイテンシー（データ応答の遅延時間を**3桁改善**）性能
  - 証券取引や通信サービスのように重要なデータを扱い、頻繁に取引が行われる大規模なWebサービスでの利用が進む
  - ビジネス機会の損失、顧客や取引企業からの信頼を失うリスクを回避

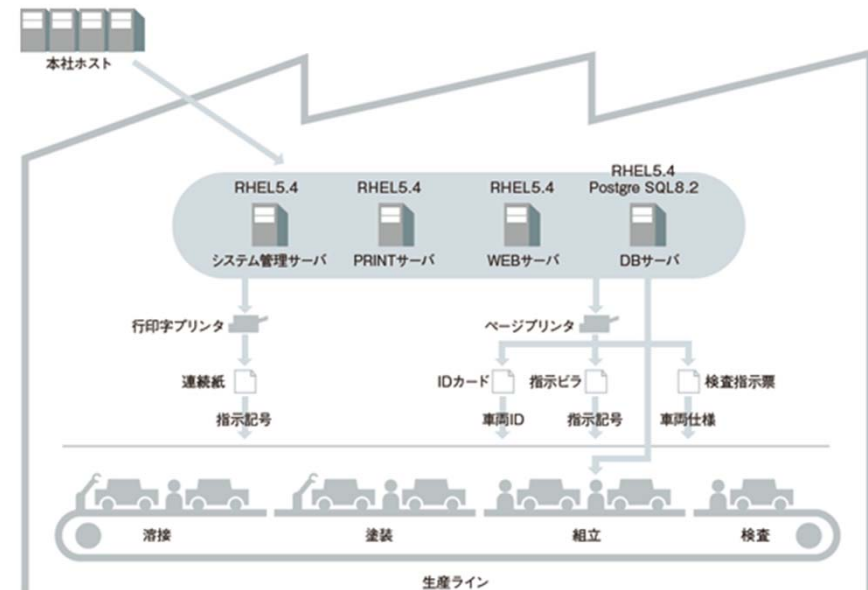
- トヨタの車両製造管理システムでOSS\*運用を支援  
⇒トヨタ基準のサービス品質を満たすOSSサポートサービス

■ OSSサポートサービスとは  
企業がOSSを活用する際に発生する様々な課題・トラブルに対し、OSSを熟知した技術スタッフが回避策やアドバイスを提供するサービス



- OSSに関する調査・解析
- 障害発生時のログ調査・解析
- 個別セキュリティパッチに関する調査
- メーカー製OSSに関する切り分け調査
- OSS導入に関するアドバイス

- トヨタの採用にいたる評価
- ✓ 導入コストを劇的に低減
- ✓ OSSの最新動向や有益な情報提供
- ✓ 海外子会社を含めたサポート
- ✓ 独立系で対応が迅速
- ⇒世界40カ所のトヨタ工場を支援

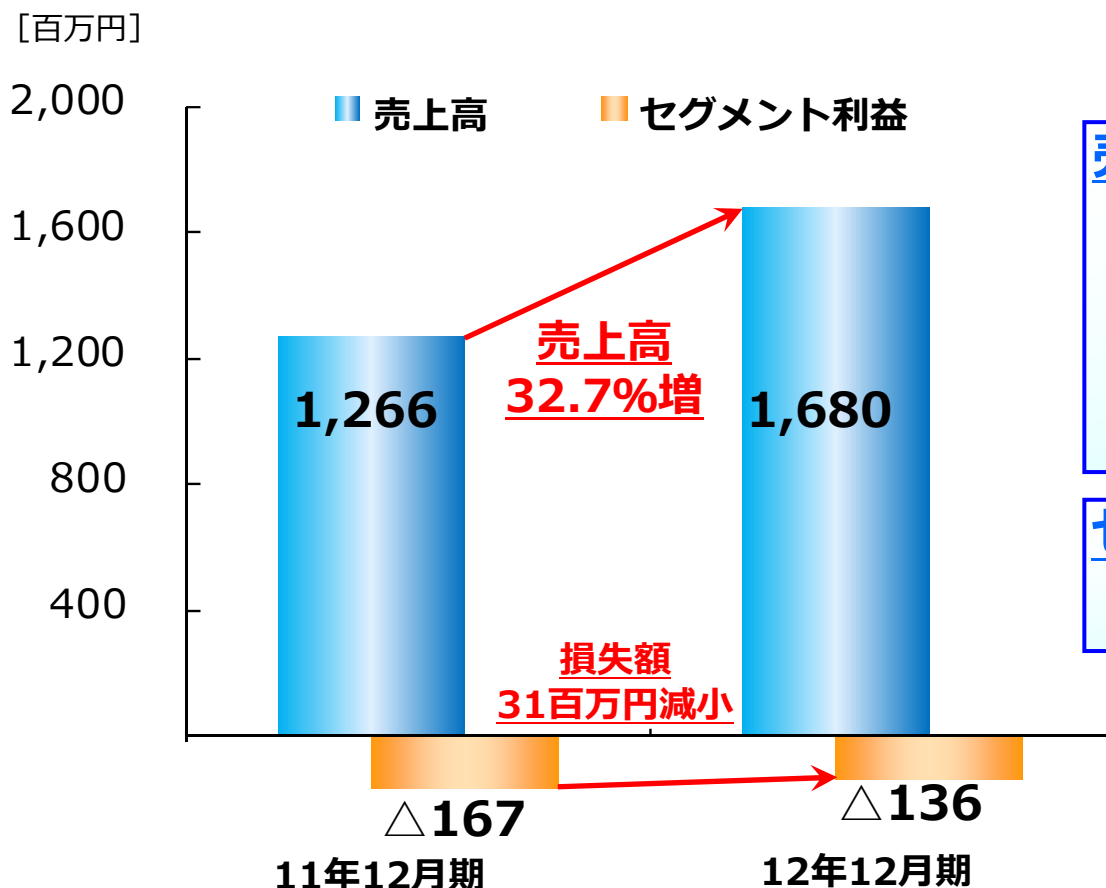




# Webアプリケーション事業について



売上高 1,680百万円（前年同期比 32.7%増）  
セグメント損失△136百万円（前年同期は △167百万円）



## 売上高

- ・クラウド分野の製品・サービスは順調に推移
- ・MFP関連ソリューションも順調に伸長
- ・クラウドを活用したシステム導入支援が順調に推移

## セグメント利益

- ・売上が順調に増加し、損失額が減少

# MFP関連ソリューションの提供拡大

## ▶ 豊富な検索機能を備えた複数ファイルの一括印刷ソフトウェアの提供開始

### ■ 「Speedoc SelectPrint」の提供開始

本製品は、リコーの技術協力のもとに開発したもので、  
初年度1,000本の販売を計画



# ビッグデータ市場向け新サービス開始

- ▶ 米国Treasure Dataと国内初のパートナー契約を締結  
⇒ 企業における**ビッグデータサービスの販売開始**

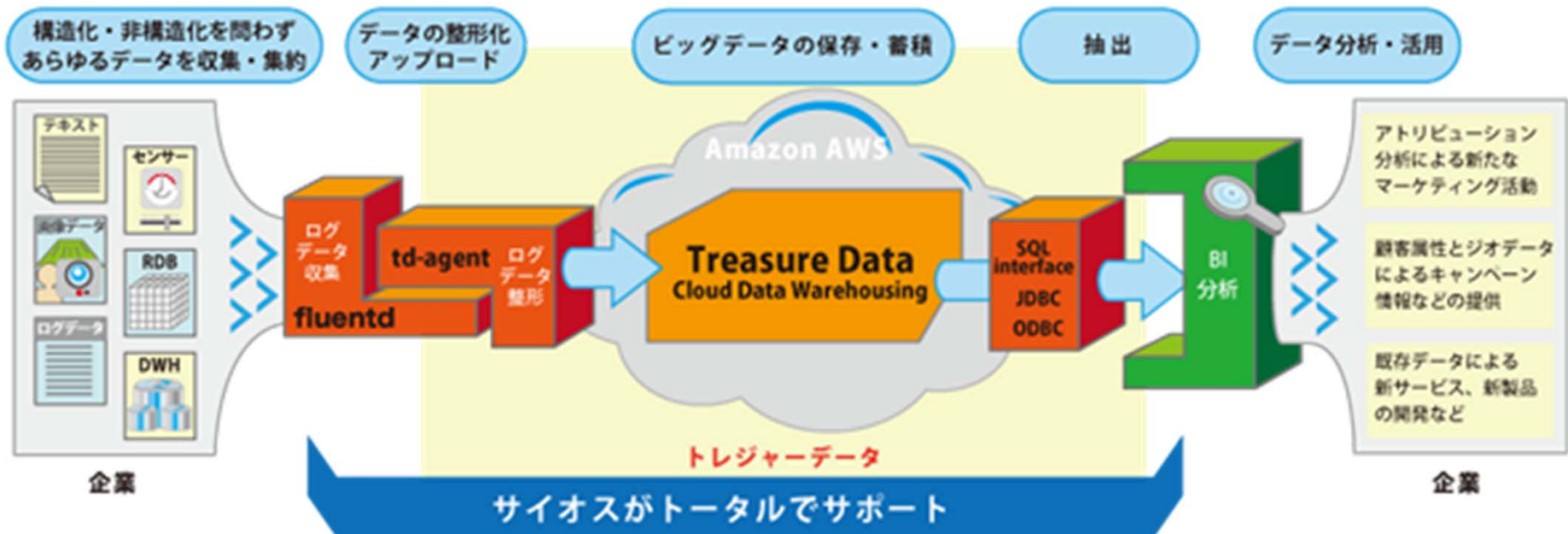
## ■ ビッグデータサービスとは

近年、情報分析の高度化等を背景に**大規模データの情報量が急激に増加**しています。これらを従来では考えられなかった**スピードと簡便さ**で処理するのが**ビッグデータサービス**

## ■ サービス導入の利点

- ✓ 維持・管理コストが劇的に安い
- ✓ 処理速度が速い
- ✓ 分析のためのデータ加工が容易
- ✓ サポートが充実している

⇒ **企業の戦略レベルアップを支援**



## ソーシャルメディアソリューション提供開始

- ▶ 連結子会社SIIISが手がける「SoBr」「FB良品」サービス開始  
⇒ 「Twitter」や「Facebook」向け**新規サービスの拡充**

### ■ 「SoBr」サービス開始

「SoBr」は、今後一層の利用者の増加が予想される「Twitter」を通じて、企業に対するユーザーの声などを、企業活動に効率的に活用できるソーシャルメディアマーケティング支援サービス



「SoBr」画面イメージ

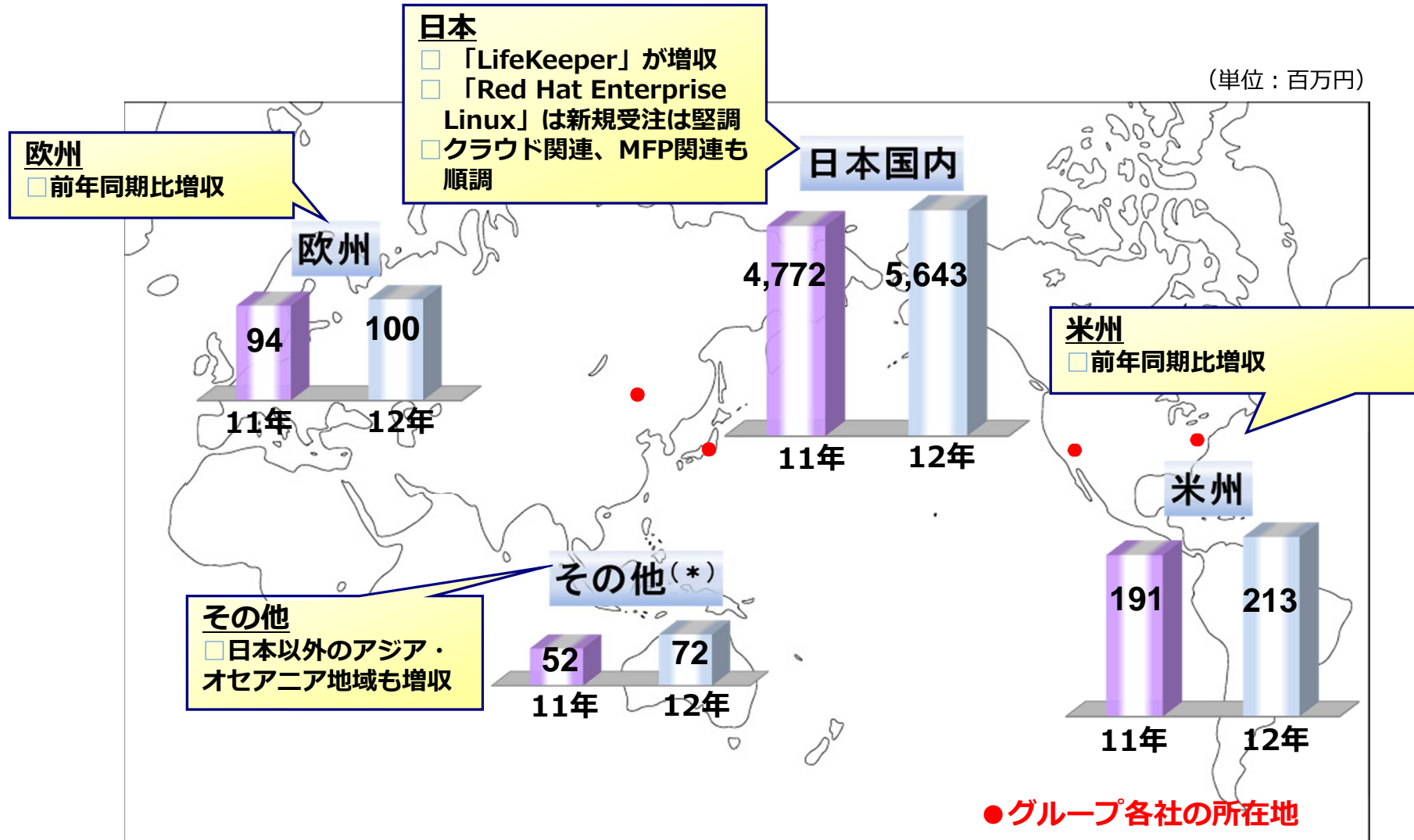
### ■ 「FB良品サイト」サービス開始

FB良品は、日本各地の自治体が、その土地らしい「いいもの」を厳選し、ネットショップとして参加する地元密着型の物産通信販売サービス



「FB良品サイト」画面イメージ

# 地域別売上高の状況



※ 1ドル当たり11年は79.78円、12年は79.81円のため、為替の影響は軽微であります。



# 2012年12月期 貸借対照表 (連結)



単位：百万円	11年12月期 期末実績	12年12月期 期末実績	増減
<b>流動資産合計</b>	<b>2,321</b>	<b>2,662</b>	<b>+341</b>
(現金・預金)	1,180	1,586	+405
(売掛金、その他)	1,140	1,076	△ 63
<b>固定資産合計</b>	<b>454</b>	<b>342</b>	<b>△ 111</b>
(のれん)	121	39	△ 81
<b>資産合計</b>	<b>2,775</b>	<b>3,005</b>	<b>+230</b>
<b>流動負債合計</b>	<b>1,219</b>	<b>1,374</b>	<b>+155</b>
(1年内返済長期借入金)	2	5	+3
<b>固定負債合計</b>	<b>109</b>	<b>117</b>	<b>+7</b>
(長期借入金)	7	11	+3
<b>負債合計</b>	<b>1,328</b>	<b>1,491</b>	<b>+162</b>
<b>純資産合計</b>	<b>1,447</b>	<b>1,514</b>	<b>+67</b>
(為替換算調整勘定)	△ 397	△ 340	+56
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,775</b>	<b>3,005</b>	<b>+230</b>

## ■ 財政状態

現金・預金 +405百万円増加

➤ **手元資金は15億円へ** (今後の戦略を加速するための潤沢な資金)

のれん △81百万円減少

➤ 今後の**利益押し上げ要因** (米国子会社のれん償却額が2012年6月で終了)

有利子負債は僅少

➤ **実質無借金経営**

自己資本比率 50.2%

➤ **堅調な業績を背景に純資産は継続して増加**

(参考) 単体の利益剰余金 115百万円

➤ **6期ぶりに復配を予定**、株主へ利益還元を行う環境が整う

# 株主への利益還元

## ■ 当期配当予想（2012年12月期）

- 当期は売上高が堅調に推移、各段階の利益も黒字化を達成
- 配当に向けた環境が整ったものと判断、2006年12月期以来6期ぶりに**復配300円**を実施予定
- 1株当たり配当金

基準日	第2四半期	期末（予想）	年間（予想）
2012年12月期	0円	300円	300円
2011年12月期	0円	0円	0円

(1月28日開催の取締役会において、3月22日開催予定の第16回定時株主総会に本配当議案を付議することを決議しました)

## ■ 次期配当予想（2013年12月期）

- 現時点での業績予想を前提に、1株当たり**500円**を予定しており、**配当性向31.0%**となる見込み

## ■ 配当方針

- 経営成績、財政状態および今後の事業展開を勘案し、必要な内部留保を確保しつつ、業績に応じた配当を継続していく方針

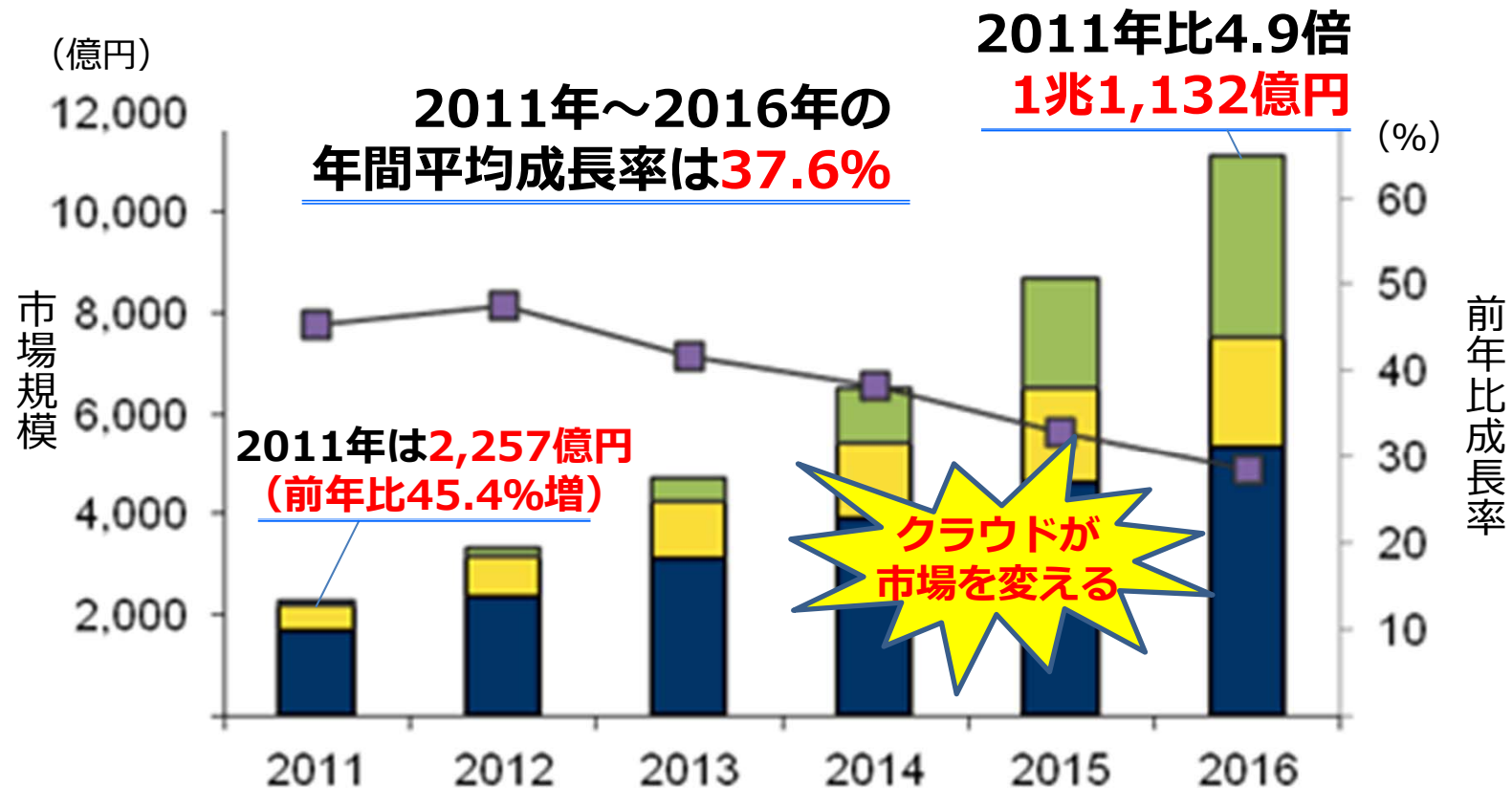
## 2. 中期事業戦略と2013年12月期業績予想





# 拡大するクラウド市場

## クラウドは「ITの効率化」から「ITを使った変革」へ



出典: IDC Japanプレスリリース「国内プライベートクラウド市場予測より」(2012年9月27日)

- コミュニティクラウドサービス
- デディケイテッドプライベートクラウドサービス
- オンプレミスプライベートクラウド
- 前年比成長率

企業のIT戦略において、クラウドやソーシャルメディアの活用が必要不可欠、それらと親和性の高いOSSの活用も進む

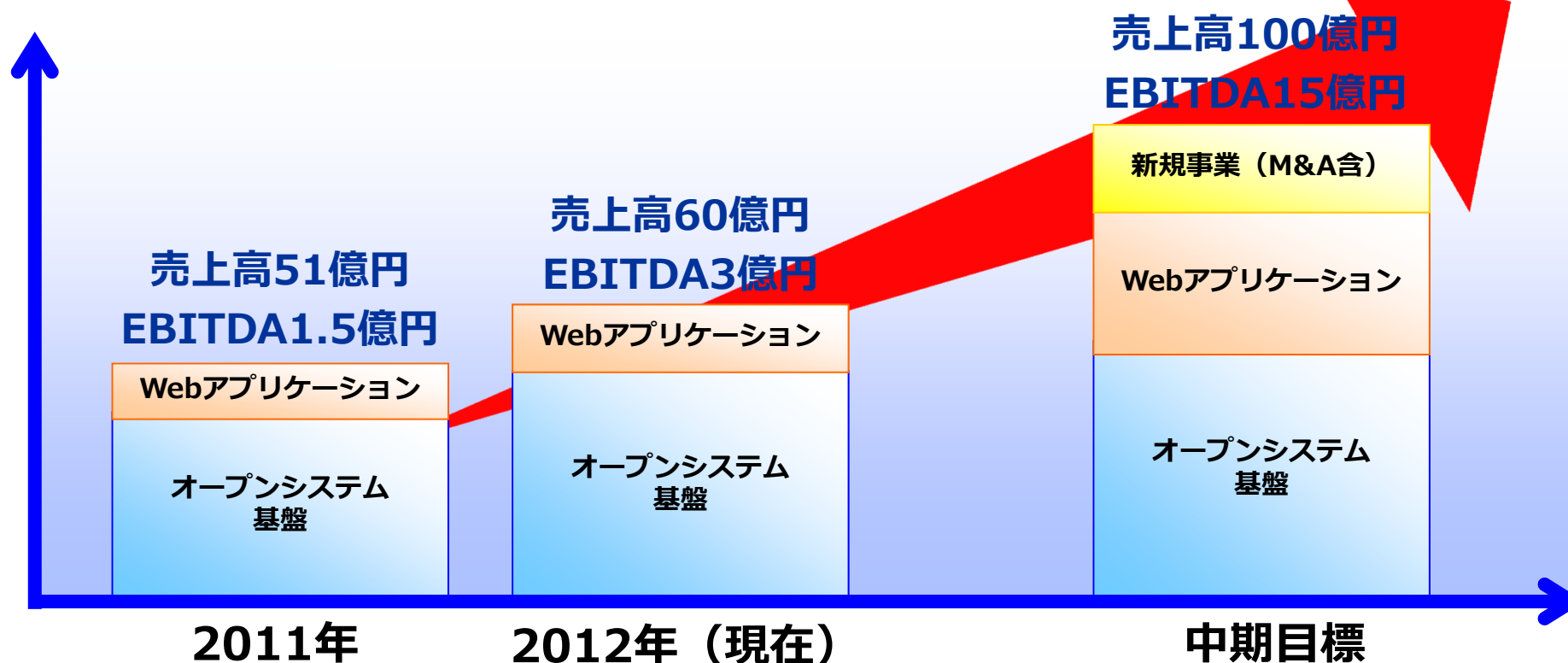
# 中期目標数値について

当社グループは、中期的に

**売上高100億円、EBITDA15億円**を目指します。

(EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額)

なお、実現目標時期については、世界経済状況や当社を取り巻く事業環境、中期事業戦略の進捗状況に応じて公表します。



# 2013年12月期 通期業績予想



先行投資的な費用によりコストは増加する見込みであるが、増収がこれら費用を吸収し、営業利益は増加する見込み

## ■ 堅調な事業成長を見込む

### 売上高

- 「LifeKeeper」「Red Hat Enterprise Linux」は、引き続き堅調な売上を見込む
- クラウド関連、MFP関連の製品・サービスの提供に引き続き注力

### 売上原価・販管費

- 米国子会社のれん償却は2012年6月で終了
- 既存ビジネス拡大やビッグデータ・スマートデバイスなど新サービス向けの研究開発や営業コスト等が増加する見込みですが、増収により営業利益は増加する見込み

単位：百万円	12年12月期 実績	13年12月期 予想	増減額	増減率
売上高	6,029	6,500	+471	+7.8%
営業利益	111	260	+149	+133.8%
経常利益	106	260	+154	+144.4%
当期純利益	34	140	+106	+306.4%
EBITDA	293	330	+37	+12.6%

※EBITDA・・・営業利益+減価償却費+のれん償却額

## クラウドとOSS\*の分野を中心に**事業構造転換**を継続

- ▶ 「LifeKeeper」や「Red Hat Enterprise Linux」に続くビジネスとして、クラウド関連やMFP関連のビジネスが伸長中
- ▶ グループ各社の強みを一層強化し、クラウドやソーシャルの領域における新たなビジネス創出への取り組みも加速

### オープンシステム 基盤事業

#### 事業継続ソリューション

「LifeKeeper」  
「DataKeeper\*」

#### オープンソースソリューション

「Red Hat Enterprise Linux」  
「JBoss Enterprise  
Middleware\*」  
「サイオスOSSよろず相談室\*」

### Webアプリケーション 事業

#### SIOS Applications

MFP関連ソリューション

#### クラウドソリューション

「Gluegent Cloud  
Integration Services\*」  
「Gluegent Gate\*」  
「Gluegent Apps\*」

### (新規サービス)

ビッグデータ  
ソリューション\*  
Treasure Data Service\*

ソーシャルメディア  
ソリューション\*  
「SoBr\*」 「FB良品\*」

スマートデバイス  
ソリューション  
「SIOS Smart Device  
Solution\*」

020\* ソリューション

# セグメント毎の方針①

## オープンシステム基盤事業

- 自社製品の「**LifeKeeper**」の更なる拡販  
⇒ 製品機能の強化、販売パートナーとの関係強化
- 成長市場の**超高速デバイスSSD**\*への対応  
(6ページご参照)
- 「**Red Hat Enterprise Linux**」を始めとする**OSS**関連ビジネスにおける競争優位性の確立  
⇒ 営業・技術・マーケティングの機能強化
- OSSに関する調査・解析、テクニカルサポート等を行う「**サイオスOSSよろず相談室**」サービス拡充  
(7ページご参照)

## Webアプリケーション事業

- **MFP関連ソリューションの提供拡大**  
⇒ 継続的な機能強化および営業活動の強化  
(9ページご参照)
- **クラウド関連の製品・サービスの提供拡大**  
⇒ 当社独自の Google Apps™ の機能拡張サービス  
「Gluegent」シリーズの提供拡大
- **「ビッグデータ、ソーシャル、スマートデバイス、O2Oソリューション」を活用した新たなサービスを推進**  
(10ページ、11ページご参照)

## 本社移転による固定費等の圧縮

▶ 現在入居しているビルの契約満了を機に、本社移転による**固定費等の圧縮**を図る

■ 移転先 東京都港区南麻布2丁目12番3号

■ 移転時期 2013年7月予定

■ 移転理由

▶ 移転により、当期（2013年12月期）は約**5百万円**、  
来期および再来期は年間約**65百万円**の固定費削減が見込まれる

▶ 移転先には各子会社を集約し、グループの総合力を活かした更なる事業領域の拡大を推進

▶ 本社機能を統合することによる業務の効率化も推進

■ 業績に与える影響

本件移転にともない特別損失約90百万円を計上する見込みであり、  
2013年12月期の業績予想に織り込み済み

(詳細は、1月31日付に公表した本社移転に関するお知らせをご参考ください)

## ご参考

◇サイオステクノロジーについて

◇用語集



## Software for Innovative Open Solutions

サイオステクノロジーは、1997年の創業以来、**オープンソースソフトウェア (OSS)** を軸に、WebアプリケーションやOS（基本ソフトウェア）、ITシステムの開発/基盤構築/運用サポート等の事業を展開し、現在はこれらに**クラウド**技術を加え、新たな価値創造とそのご提供に取り組んでおります。

これからもテクノロジー集団として、**革新的なソフトウェア技術**を追求し、**世界のIT産業に影響力のある存在、「インフルエンサー」**となって価値を創造・提供することで、社会の発展に貢献してまいります。

(2012年12月31日現在)

本社：東京都港区虎ノ門4-1-28

設立：1997年5月23日

連結子会社：

SIOS Technology Corp. (米)、賽欧思 (北京) 科技 (中)、グルージェント (日)、  
SIIIS (日)、ストックラボトリー (日)

資本金：1,481百万円

社員数※：連結203名

※社員数は、期末時点での正社員、派遣社員、契約社員の合計

# 用語集



頁	用語	説明
3	LifeKeeper	米国子会社SIOS Technology Corp. (旧SteelEye Technology, Inc.) の開発製品。本番稼働のサーバーとは別に、同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担うHA (ハイアベイラビリティ) クラスタソフトウェア。
3	Red Hat Enterprise Linux	世界をリードするオープンソリューションプロバイダーRed Hat, Inc.が開発するLinux OS。
3	MFP関連ソリューション	MFP(Multi Function Peripheralの略、1台でプリンタ、スキャナー、コピー、FAXなどの機能を兼ねる機器など複数の機能を搭載した複合的な周辺機器のこと。)上で操作できる文書管理ソフト「Quickスキャン」等。
3	クラウドコンピューティング	コンピュータ処理をネットワーク (通常はインターネット) 経由で、サービスとして利用できる新しいコンピュータの利用形態。
7	OSS( オープンソースソフトウェア)	ソフトウェアの設計図にあたるソースコードを無償で公開し、使用・改良・再配布ができるソフトウェア。
19	DataKeeper	米国子会社SIOS Technology Corp.の製品。データの複製を別の場所にリアルタイムに保存することを実現するソフトウェア。
19	JBoss Enterprise Middleware	世界をリードするオープンソリューションプロバイダーRed Hat, Inc.が提供するエンタープライズ向けに最適化されたオープンソースの統合ミドルウェア製品。
19	サイオスOSSよろず相談室	オープンソースソフトウェアに関する調査・解析/テクニカルサポート/開発支援など、各種技術サポートを提供しています。
19	SIOS Integration for Google Apps	Googleが提供する、メール、インスタントメッセージ、スケジュール管理、ワープロ・表計算等をパッケージにしたホスティング型アプリケーションサービス、Google Appsとお客様の既存の情報システムを直接連携させるサービス。
19	Gluegent Gate	各種クラウドサービスへのアクセスを特定のネットワークや許可された端末のみに制限するなど、各社のポリシーに沿ったアクセス制御に加え、ID管理・シングルサインオンを実現するクラウドソリューション。
19	Gluegent Apps	回覧・承認・稟議といった社内のワークフローをクラウド化する、Google Apps拡張ソリューション。
19	ビッグデータソリューション	情報分析の高度化等を背景に非構造化データを含む大規模データの情報量が急激に増加しており、これらを従来より比較的低コストで処理できるソフトウェアを利用したクラウドサービス。
19	Treasure Date Service	企業の経営、新サービス、新製品の為にIT技術を活用し、一般の企業にも簡単に導入できるようにビッグデータの導入を提供するサービス。
19	ソーシャルメディアソリューション	インターネット上での社会的なつながりを促進・サポートするサービス。
19	SoBr, FB良品	当社子会社のSIISが提供するソーシャルメディアソリューション。
19	O2Oソリューション	O2O (Online to Offline) の略、ネット上からネット外の実行動へと促し、購買行動に影響を与えるようなマーケティング支援サービス。
19	SIOS Smart Device Solution	スマートデバイスをビジネスで活用する際の設定作業、コンサルティング、運用支援からアプリ開発まで、トータルに支援するサービス。

## ご留意事項

業績予想につきましては、現在入手している情報に基づいた当社の判断であり、不確定要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要素により業績見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向などが含まれております。但し、業績に影響を与え得る要素は、これらに限定されるものではありません。

## 本件に関するお問い合わせ

サイオステクノロジー (IR担当)

03-6860-5105 (代表)

Webによる場合はこちらからお問い合わせください

→ [https://www.sios.com/ir/form-IR\\_ssl.html](https://www.sios.com/ir/form-IR_ssl.html)



SIOS